令和８年３月
第173号

スクランブル

編集委員：青少年対策大井第二地区委員会
山中小学校・大井第一小学校・伊藤学園ＰＴＡ
各学校ＯＢ＆ＯＧ

編集・発行：
大井第二地区スクランブル編集委員会
品川区大井２−２７−２０　大井第二地域センター内
TEL０３（３７７２）２０００ FAX０３（３７７２）２０７６

MH：うわぁ！ 第1号の紙面って手書きだし、**スクランブル**って名前もついていなかったんですね。

HS：公募らしいよ。地域と人の交流って意味が込められてるらしい。

KN：第3号でロゴが登場してる。大井三丁目の堀内さんが書かれた書体のようですね。達筆！

HN：扇型のロゴが第38号で登場して、第90号から今のロゴになったのか。歴史を感じるね。

HS：色んな分野の方を紹介する**伝統の技**が**まちのプロフェッショナル**に引き継がれてるのね。取材先が家の近くの方で、それから挨拶する間柄になれたの嬉しかったな。

KT：スクランブルを通して人脈が広がったなんて、素敵なお話♡

KN：**知ってみ隊！が行く！**もそうだよね。日頃、その施設やお店の前を通って気になっていても、入れなかったところに取材に行って色々発見したのは楽しかったな～。

HN：**発見！まちのグルメ**のようなコーナーも初期からあったんだ！紹介した店って今もあるのかな。

MH：第57号の**大井町進化論**は3回シリーズで「しんか」がいろんな当て字になってて面白い企画だね。「進化」の時は臨海線開通によって変わる駅前の様子、「申化」では申年を迎えるにあたり年末年始のイベント、「親化」では親しみやすい地域のスポットを特集してる。

KN：漫画家の五十嵐妙恵さんは第61号から描いているんですね。私、五十嵐さんの絵が大好き！

HS：五十嵐さんは伊藤学園卒で高校の頃からのメンバー。一番若い一番の長老（笑）**この町に遊べ！**や**そうだ！公園に行こう！**は高校生のやり取りも面白くて一番人気のコーナーだったよね。

HN：**イラストスクランブル**では小中学生が投稿する絵に毎回アドバイスしてくれて感謝です。

KT：イラストといえば、年度末の3月号でその年載せられなかった絵を一挙に掲載する**イラスト特集**も圧巻だったよね。

MH：私はだいぶ**つぶやき**を書かせてもらった。日常の娘との会話でクスッとするやり取りや言い間違いに癒されました。

HM：それこそ、時代を感じますね。この頃は許されてたんですね（笑）

全：えっ？ なになに？ どこ？

MH：第20号（上段中央掲載）の区民まつりのキャッチフレーズが何やら…じゃない？

MS：わぁ本当だ！ よくOK出ましたね。今じゃ絶対、載せられませんよ（汗っ）

HM：それこそ、時代を感じますね。この頃は許されてたんですね（笑）

KN：今まで発行されたスクランブルの紙面は品川区のHPとかで見れるのですか？

MS：第79号からカラーで閲覧できます。**【品川区スクランブル】**で検索すると頂ければ、いつでもお見せします。是非、実際の紙面を見て頂きたいです！

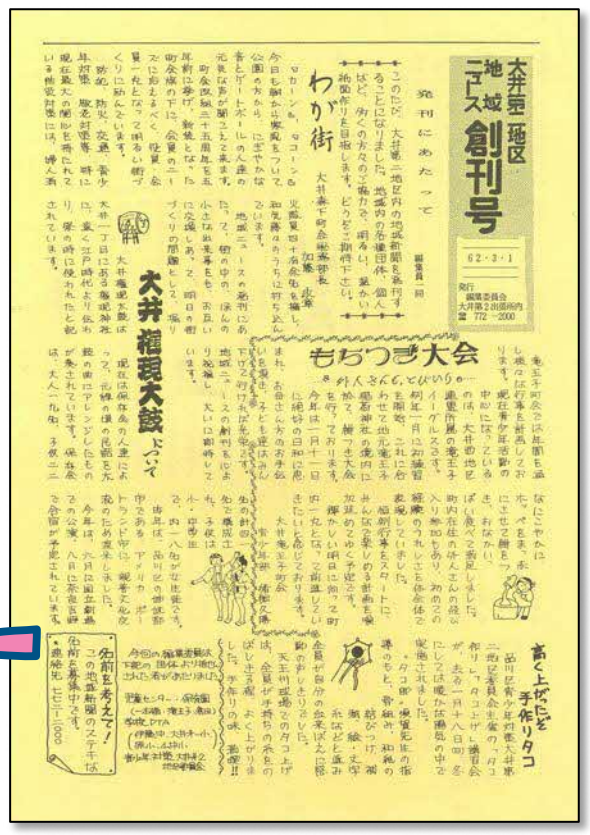
KT：38年を振り返ってたら、寂しくなってきちゃったなぁ。

HS：素人軍団だったけど、いろんな発想が飛び交う会議も取材や編集も面白かったよねー。

全：編集委員、楽しかった。皆さま、ありがとうございました！

↑第40号/1998年/平成10年6月号
↓第60号/2003年/平成15年6月

創刊号/1987年/昭和62年3月号→
↓第20号/1993年/平成5年7月号



いきなりですが、今号をもって「スクランブル」は終了することになりました（泣）。編集委員が少なくなり、今までのように「企画−取材−編集」を一貫して行い続けることが難しくなってしまったのです…

と言っても、大井第二地区の情報誌はなくなる訳ではりません！！ 安心して下さいね～。そこで今回は編集委員と地域センター事務局が「スクランブル」38 年の歴史を会話形式で振り返り、今までの「スクランブル」を一旦締めることにします。

【編集委員/中原・高木・萩原・野瀬・五十嵐・嶋村】
【大井第二地域センター事務局/鈴木・嶋野・樋口】

38年間
ご愛読 & ご協力
ありがとう号ざいました！

↑第100号/2011年/平成23年12月
第150号/2020年/令和2年4月号→

↓第173号/2026年/編集委員＋事務局一同
左から後/樋口・嶋野・桑谷所長・萩原・中原、前/鈴木・高木・嶋村